

やすらぎ通信

第 103 号（令和元年 6 月 1 日） 発行：大阪急性期・総合医療センター

水無月（みなづき）



（大阪急性期・総合医療センターのアジサイ）

<目次>

以心伝心～リレーエッセー～	・・・P. 1
今月・来月の催し	・・・P. 2
管理栄養士のコーナー	・・・P. 5
今月のほっとさん	・・・P. 6
NEWS	・・・P. 7

掲示板	・・・P. 7
今月の風景	・・・P. 10
編集後記	・・・P. 10
カレンダー	・・・P. 11

以心伝心～リレーエッセー～

三重県のパワースポットというと、「伊勢神宮」が有名ですが、今回は、鈴鹿市にある「椿大神社(つばきおおかみやしろ)」をご紹介しますと思います。ここは、恋愛成就と結婚運アップに効き目ありという、縁結びスポットとして有名ですが、定年前のくたびれた私には、ドライブコースとしてお手軽という点が最大のお勧めポイントです。

毎年、2回ぐらいのペースでお参りしていますが、初めて行くことになったのは、新車のお祓いをしていただくためでした。もう10年以上前の話ですが、新車を購入して3年が経過し、1回目の車検を受けてすぐのことでした。なんと車が盗難に遭ってしまったのです。駐車場には窓ガラスの破片だけが残されていました。まんの悪いことに車両保険も3年で解約していたので何の補てんもなく、なけなしの貯金をはたいて車を買うしかありませんでした。そんな悪運を払って欲しくて探し当てたのが椿大神社でした。期待に応えていただき、その後は盗難にも事故にも遭うことなく無事に過ごせているので、とても感謝しているところです。

我が家からだ、京滋バイパスを経由して新名神で亀山JCT、鈴鹿ICと2時間かからない程度です。この4月にお参りして知りましたが、2019年3月17日に新名神の亀山西JCTから新四日市JCTが開通し、鈴鹿PAスマートICで降りればさらに便利になりました。

主神は「猿田彦大神(サルタヒコノオオカミ)」です。「椿大神社」は、全国に

2,500社ある猿田彦大神の総本宮という、由緒正しい神社なのです。「椿大神社」本殿には32の神様が祀られています。中でも猿田彦大神は、ものごとの最初に姿を現し、全ての事を良い方向に導いてくれる、“みちびきの神”といわれています。「道の神」「旅人の神」ともされているので、私達を良い方向に導いてくれます。本殿の東に招福の導きの「招福

の玉」があります。この玉を撫でながら、「祓へ給え、清め給へ、六根清浄」と3度唱えると願いが叶うといわれています。

こちらが開運成就、恋愛成就の願いを叶える「かなえ滝」です！

この「かなえ滝」を待ち受け画面にすると、願い事が叶う...といわれているようですがどうでしょうか。

ご利益はわかりませんが、とても気持ちのいいスポットだと思います。



(事務局 魚田 眞一)

今月・来月の催し

【府民公開講座「人生の後半戦を支える女性医療」】

日 時 6月8日(土) 午後1時30分～3時(午後1時開場)
場 所 本館3階 講堂
講 師 産科・婦人科主任部長 竹村 昌彦
参加費 無料



【第62回 万代・夢寄席「旭堂小南陵 初夏の講談会」】

日 時 6月10日(月) 午後2時～3時
場 所 本館3階 講堂
出 演 旭堂 小南陵 氏
入場料 無料

【すこやかセミナー「ストレスと上手く付き合おう！」】

日 時 6月13日(木) 午後2時～3時
場 所 本館3階 講堂
講 師 精神科副部長 北内 京子
参加費 無料



【森ノ宮医療大学×大阪急性期・総合医療センター連携事業

2019年度 第2回 通算第23回 市民公開講座「診療放射線学の進歩」

日 時 6月16日(日) 午前10時～11時50分 (午前9時30分受付開始)
場 所 森ノ宮医療大学 東棟1階 コスモホール
(大阪メトロ中央線コスモスクエア駅②番出口 徒歩1分)
内 容 診療放射線学の進歩 森ノ宮医療大学 教授 小縣 裕二 氏
放射線診断の進歩 医療技術部 部長 船橋 正夫
放射線治療の進歩 近畿大学病院技術部 部長 奥村 雅彦 氏
放射線診療と看護 放射線看護認定看護師 佐々木 績子
参加費 無料
定 員 先着300名 事前申込不要

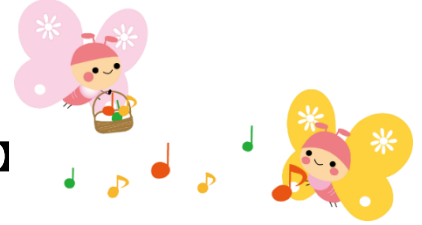
【相愛大学連携 第93回 外来糖尿病教室 知って得する！糖尿病との付き合い方】

日 時 6月18日(火) 午後2時～3時
場 所 本館1階 アトリウム
内 容 糖尿病とサルコペニアについて
下肢血管エコーって何？
食べ方で脂肪燃焼
参加費 無料

糖尿病内分泌内科医師 清水 彩洋子
臨床検査技師 藤田 武
管理栄養士 隈元 理香

【第 68 回 相愛大学連携コンサート「ヴァイオリンとピアノのコンサート」】

日 時 6 月 20 日 (木) 午後 2 時～3 時
場 所 本館 3 階 講堂
出 演 谷本 沙彩 氏 (ヴァイオリン)、田口 友子 氏 (ピアノ)
曲 目 未定
入場料 無料



【すこやかセミナー「聞いてすっきり、尿漏れと子宮下垂の悩み」】

日 時 6 月 28 日 (金) 午前 11 時～12 時
場 所 本館 3 階 講堂
講 師 産科・婦人科主任部長 竹村 昌彦
参加費 無料

【すこやかセミナー「こんな時どうする？家庭で見る子どもの病気と症状」】

日 時 7 月 11 日 (木) 午後 2 時～3 時
場 所 本館 3 階 講堂
講 師 小児救急看護認定看護師 市川 聡美
参加費 無料



【第 63 回 万代・夢寄席「豊来家玉之助 夏の太神楽」】

日 時 7 月 12 日 (金) 午後 2 時～3 時
場 所 本館 3 階 講堂
出 演 豊来家 玉之助 氏
入場料 無料

【相愛大学連携 第 94 回 外来糖尿病教室 知って得する！糖尿病との付き合い方】

日 時 7 月 17 日 (水) 午後 2 時～3 時
場 所 本館 1 階 アトリウム
内 容 糖尿病治療薬について
糖尿病患者さんの運動療法について
熱中症と飲料
参加費 無料

糖尿病内分泌内科医師 畑 雅久
理学療法士 高尾 弘志
相愛大学准教授 竹山 育子 氏

【第 64 回 万代・夢寄席「桂春団治一門会」】

日 時 7 月 24 日 (水) 午後 2 時～3 時
場 所 本館 3 階 講堂
出 演 桂 梅團治 氏、桂 小梅 氏
入場料 無料



【すこやかセミナー「下肢静脈瘤の話～原因と治療について～」】

日 時 7月26日（金） 午前11時～12時
場 所 本館3階 講堂
講 師 形成外科主任部長 福田 健児
参加費 無料



【第16回 肝臓病教室「アルコールと肝臓」】

日 時 7月27日（土） 午前10時～12時（午前9時30分受付開始）
場 所 本館3階 講堂
内 容 アルコール性肝障害
アルコールに対するお薬
アルコールと食事について
肝臓をいたわる日常生活
参加費 無料

消化器内科医長 俵 誠一
薬剤師 太田 亮
栄養管理室長 山根 泰子
消化器内科病棟 看護師

※休日のため、夜間・休日入り口からおはいりください。

【第30回作品展（コスモス会）の開催と作品の募集について】

平成2年から始まった作品展も今回で30回目を迎えます。

今年も当センターとコスモス会の共催による作品展を10月28日から30日の間、本館3階講堂で開催する予定です。つきましては、出展作品を下記のとおり募集いたしますので、皆さん奮ってご応募ください。

応募資格 患者さんとその家族、及び病院関係者
応募方法 出展ご希望の方は、当センター総務・人事グループへお問い合わせください。（連絡先：06-6692-1201 内線2313）
応募作品例 絵画、写真、書道、手芸ほか
作品受付日 10月28日（月）午前9時～10時
作品返却日 10月30日（水）午後4時～5時





～ちょっとおいしい話～

これから暑くなってくる時期にぴったりの、鶏肉のトマト煮込みを紹介します。

ビネガーを加えることでさっぱりと野菜をたくさん摂取できます。その他、ゴボウや人参など根菜を追加するのもおすすめです。

鶏肉と茄子のトマト煮込み

《材料》	(1 人分)	(2 人分)
鶏もも肉	105 g (半分)	210 g (1 枚)
たまねぎ	1/4 個	1/2 個
セロリ	1/2 本	1 本
なす	1 本	2 本
ニンニク	1/2 片	1 片
トマト缶	1/2 缶	1 缶
塩こしょう	少々	少々
ローズマリー	適量	適量
小麦粉	大さじ 1 杯	大さじ 2 杯
白ワイン	125 ml	250 ml
白ワインビネガー	25 ml	50 ml
コンソメ	2.6 g (1/2 個)	5.3 g (1 個)
オリーブオイル	大さじ 1 杯	大さじ 2 杯

(1 人分) エネルギー：456kcal たんぱく質：20g 脂質：30.2g 食塩相当量：1.7g

- ① 鶏もも肉は一口大に切り、余分な脂肪を取り除く。塩こしょうで下味を付け、小麦粉、ローズマリーをまぶしておく。
- ② たまねぎ、セロリはみじん切りに、なすは一口大に切っておく。ニンニクは包丁の背で潰す。
- ③ フライパンにオリーブオイルを熱し、鶏もも肉をこんがり焼き色が付くまで焼いて取り出す。
- ④ 同じフライパンでつぶしたニンニクを熱し、香りが出てきたらみじん切りにしたたまねぎとセロリを炒め、しんなりしてきたらなすも加える。
- ⑤ ③の鶏もも肉、④の野菜を深い鍋に移し、白ワイン、白ワインビネガーを加えて煮込む。最後にトマト缶、コンソメを加えて煮込めばできあがり。



管理栄養士 隈元理香

今月のほっとさん

“ほっと”という言葉に、あなたはどんなイメージを持ちますか？「顔を見ただけでほっとするわ」というとき、ここには「安心」や「安らぎ」のイメージがあります。「さてほっと一息」というと、「なごみ」や「癒やし」の雰囲気がにじみ出ます。逆に英語的な「ホットな人」というと、熱く業務に取り組む姿勢が伺われますし、「ホットスポット」というと、みんなの注目を集める場所を表したりします。一番厳しい局面に立つ部署を「ホットコーナー」と呼んだりもします。野球で、きつくて速い打球が飛んでくる三塁手などがこのように呼ばれます。“ほっと”という言葉はなかなか深みのある言葉ですね。

平成31年4月より、医療技術部、薬局、品質管理部がこのコーナーを担当します。様々な“ほっと”を患者さんやご家族、そして医療現場の仲間たちにお届けしたいと思います。



医療技術部 部長 船橋さん



医療技術部の最終ランナーは医療技術部長の船橋が務めます。

さて、皆さんは、医学はどこまで進歩すると考えていますか？人それぞれ色々な意見があることでしょう。医学と一言と言ってもその概念は膨大な範囲を指しており、難しい問題です。ただ、人類という「種」が「ころ」を持つ限り、医学は進歩を続けるかもしれません。なぜなら、人が「死にたくない」、もしくは大事な人を「死なせたくない」と願う限り、医学の進歩は止むことはないと考えられるからです。そう、私たちは「死にたくない」、「死なせたくない」と願う人たちのために存在しているのです。逆に「人」が死ななくなったらその進歩は止まるかもしれません。心の安らぎのために、「元気なまま死ぬための医学」が生まれるのかもしれません（安楽死の概念ではなく・・・）。そうなるかどうかは、その時代の人々の「ころ」が決めることなのでしょう。

そうしますと、今を生きている私たちにとっては、医学の進歩は留まることはないという判断で間違いないと言えます。では、私たち医療技術者は医学の進歩とどのように向き合えばいいのでしょうか。私はある一点においてその使命は集約されるように思います。

私たちの使命とは、

「科学の進歩による恩恵を患者さんに還元すること」 にほかなりません。

スマートフォンひとつ手に取ってもわかるように、私たちの眼前にある医療機器や医療器具、電子カルテをはじめとするシステムすべてが現在もなお進歩し続けています。そして、科学進歩の最も象徴的なものとして人工知能（AI : Artificial Intelligence）が本格的に登場しました。3年前と現在ですでに状況は一変しています。AIの手法の一つである深層学習は膨大なデータ量によって達成されるものですが、そのデータ量ですら必要のない自己学習型のAIが開発されつつあるといわれています。しかし、重要なことは、私たちが何をしなければならないかをAIは考えてくれないということです。科学の進歩の結晶のようなAI技術を前にして、私たちは「AIに何をさせるのか？」を問われ始めているのです。でなければ科学の進歩を病に苦しむ人たちに活かすことはできません。医療技術を活かすために、科学の進歩を患者さんに生かすために、私たち自身が進歩しなければならないのです。

「そこに愛はあるのか？」心に問いかけながら、未来に生きる子供たちのために医療技術者として生きていきたいものです。

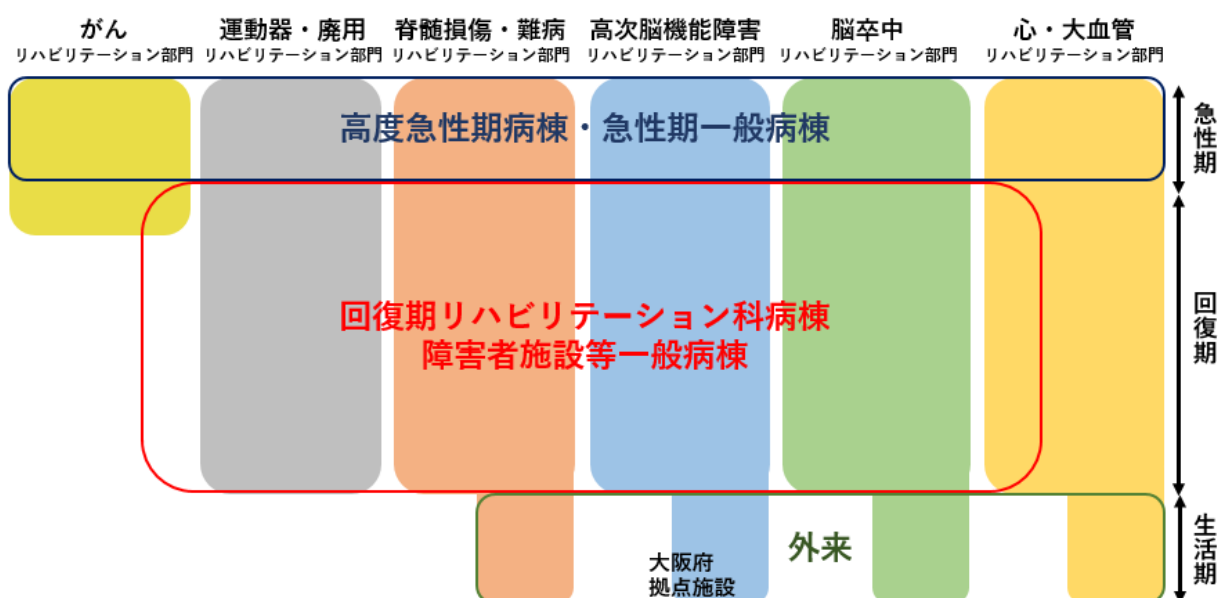


【総合リハビリテーションセンターを開設しました】

平成 31 年 4 月 1 日より、6 つの部門を柱とし、多職種が連携してリハビリテーション治療を行う、総合リハビリテーションセンターを開設しました。当センターにはいろいろな病気や事故のため救急車で運ばれて入院される重症の患者さんも多くおられます。病気やけがによって生じた様々な障害に対するリハビリテーションの必要性を判断し、早期にリハビリテーション治療を開始しています。また各科での初期治療が終わった後、障害などが残った患者さんには、できるだけ元の生活に戻ることができるようリハビリテーション治療を行います。

このような活動により、それぞれの患者さんが日常生活をよりスムーズに送るための一助となることができるよう、リハビリテーション医療に取り組んでまいります。

総合リハビリテーションセンターの 6 つの柱



掲示板

【ボランティア活動のお知らせ】

当センターでは、「採血室受付」や「入院時の病棟への案内」を中心に、毎日ボランティアが活動しています。また、看護学生や保育学生による話し相手や遊び相手のボランティアや、リハビリ病棟の長期入院患者さんを対象に、ハンドマッサージ（大阪府鍼灸マッサージ師会の協力）や理髪ボランティア（近隣理髪店の協力）、ピアサポート（年 3 回）を実施しています。2 月 26 日には、認定 NPO 法人日本クリニクラウン協会から、新しくなった小児科病棟（大阪府市共同 住吉母子医療センター）にクリニクラウンの訪問を受けました。入院中の子どもさんやご家族とともに、癒しのひとときを過ごしました。

これらの活動状況は、当センターホームページで紹介していますので、是非ご覧ください。また、ボランティアを随時募集していますので、お問い合わせください。

(URL) <http://www.gh.opho.jp/recruit/10.html>

【医療費の支払いはキャッシュカードでできます！】

当センターの医療費自動精算機は、デビットカード対応となっておりますので、ほとんどの金融機関のキャッシュカードでお支払いができます。引き落としの手数料は不要ですので大変便利です。是非ご利用ください。

なお、一般のクレジットカードでのお支払いもできます。

【「医療相談」コールセンターのご利用を ～地域医療連携センター～】

患者さんやご家族などからの医療や病院利用に関するご相談に、看護師が電話で応じさせていただく「医療相談」コールセンターを開設運用しております。是非お気軽にご利用ください。

電話番号	06-6692-2800	(専用電話回線)
	06-6692-2801	(専用電話回線)
相談日時	月曜日～金曜日	午前9時～午後5時
	(年末年始、土・日・祝日除く)	
相談対象	医療相談を希望されるご本人若しくはご家族等	
相談員	看護師	



【診察予約変更センター 9診療科において

診察の予約日・時間の変更を電話で受け付けています！】

当センターでは、下記の9診療科を対象に、電話で診察時間の予約の変更ができるよう「診察予約変更センター」を設置しています。是非積極的にご活用ください。なお、このサービスは初診に関しては行っておりませんので、ご注意くださいようお願いいたします。

電話番号	06-6692-1201 (代表) にダイヤルして
	「予約変更センター」と言ってください。
受付時間	午後3時～午後5時(平日のみ)
対象診療科	呼吸器内科 消化器内科 糖尿病内分泌内科
	皮膚科 形成外科 腎臓・高血圧内科 脳神経内科
	脳神経外科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

【入院治療費や外来での検査費用の概算を予めお知らせするサービスをしています】

当センターでは、ご入院申し込み時に予め標準的な治療を行った場合の概算費用、患者総合相談窓口でCT、MRI、RI、エコー検査など検査の概算費用をお知らせするサービスを行っていますので、お問い合わせください。



【情報誌「きらり」を発行しています】

当センターや大阪府市共同 住吉母子医療センターの情報をお届けする情報誌「きらり」を発行しています。イベント情報や子育てに関するフシギ、健康のためのマメ知識、わくわくる一むのオープンやドクターカーの情報など、健康に役立つ身近な話題や医療に関する情報を取り上げ、皆様の生活に寄り添う情報誌を目指してまいります。

バックナンバーはこちら

(URL) <http://www.gh.opho.jp/hospital/24.html>

情報誌「きらり」



【Facebook ページ開設のお知らせ】

当センターでは、公式 Facebook ページを開設しております。Facebook のアカウントをお持ちでない方でも、ご覧いただけます。

(URL) <https://www.facebook.com/osakageneralmedicalcenter>

※スマートフォンでご覧になる場合は、右の QR コードをご利用ください。

Facebook



【やすらぎ通信はメルマガで！】

「やすらぎ通信」はメルマガでも配信しております。ご希望の方は、当センターホームページの「メールマガジン申込」からアドレスを登録していただきますようお願いいたします。なお、ホームページの検索は、「大阪急性期・総合医療センター」にて可能です。



今月の風景



【コメント】

今月の風景は、海浜植物のハマヒルガオです。潮風に吹かれる中、茎を海岸に這わせて可愛らしい花が咲いている様子は、力強さを感じました。

＜匿名希望 「ハマヒルガオ」

撮影地：和歌山県日高郡日高町＞

編集後記

今月の表紙は、大阪急性期・総合医療センターに咲いているアジサイの写真です。この季節になると、色鮮やかなたくさんのアジサイが身近に見られます。雨粒がついているアジサイも、とてもきれいですね。近所をお散歩し、ぜひ見つけてみたいと思います。

＜お願い＞

読者の皆様からも、今後の表紙と「今月の風景」を飾る写真の投稿をお待ちしております。ご投稿いただける方は下記宛先までお送りください。

【宛先】 kyuseisogo@opho.jp

【注意事項】

- ・投稿写真はご自分で撮影したオリジナルの作品に限ります。
- ・タイトル、撮影日時、場所についてのコメントをメール本文に記載ください。
- ・作品は著作権、肖像権を侵害するおそれのないものに限りします。

当センターは、当センターが「希望の医療空間」「よろこびの医療空間」「やすらぎの医療空間」となるよう日々努力しています。

元気なあいさつで

虹のような

さわやか笑顔の架け橋を

2019年6月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8 府民公開講座
9	10 万代・夢寄席	11	12	13 すこやかセミナー	14	15
16 森/宮医療大学連携 市民公開講座 (※)	17	18 外来糖尿病教室	19	20 相愛大学連携 コンサート	21	22
23	24	25	26	27	28 すこやかセミナー	29
30						

(※開催場所：森/宮医療大学 東棟1階 コスモホール)

